

キャップストーンプログラムについて

- ▶ 今年度より実施する（井手町版）**キャップストーンプログラムとは、井手町（民）が抱える各々の課題について、学生がチームを組んで当該課題の検討や解決策の提案を行う**取組。
- ▶ 具体的には、京都産業大学の**大西ゼミ**に属する3回生25名を**5チーム（1チーム5名）に分け**、それぞれ、昨今の地域活性化において特に重要と考えられる5つの分野に沿った課題を検討。**検討結果については、課題依頼者を交えた報告会を実施。**
- ▶ 各々の課題及びテーマについては下記を予定。

分野

メディア (Media)
■ 情報発信・PR

インダストリー (Industry)
■ 産業活性化・雇用の創出

シビックプライド (Civic Pride)
■ 町への誇りや愛着の醸成

コンベンション (Convention)
■ 観光誘客・知名度の向上

シェアリング (Sharing)
■ 地域資源の有効活用

課題依頼者

井手町役場

井手町商工会
(雅紙管)

泉ヶ丘中学校

まちづくり協議会

井手町役場

依頼内容・概要

町役場が活用する**情報発信・広報の手段として**、InstagramやFacebookといった発信力の高い**SNSを有効活用できないか。**

井手町の商工会員である雅紙管では、従業員の高齢化等により新たなアイデアが不足。学生の力を借りて、井手町の特産品ともなるような**新たな商品を検討できないか。**

泉ヶ丘中学校では、教育の重点目標のひとつに「まちづくり教育」の推進を掲げている。そこで、**在校生が、更に地域への愛着を抱くことができるような取組を検討できないか。**

秋のまちづくり協議会イベントの改善【P】

昨年度から本格的な活用を開始した「**むすび家ide**」について、寺子屋の実施会場や秋のまちづくりイベントの準備会場としての活用のほか、**より恒常的に町民が利用できるようなコミュニティスペースとしての利活用方法を検討できないか。**

今後のスケジュールについて

- キャップストーンプログラムについては、6月2日～6月3日の大西ゼミ合宿（大正池にて実施）において、学生を交えた依頼内容の調整（打合せ）を実施。
- その後、学生は、学内での検討や町を訪問してのフィールドワーク（課題依頼者等との打ち合わせを含む）等を通じ、依頼内容について検討。
- 課題の検討結果については、**課題依頼者を含めた報告会を年末に実施。**
- また、**従前より実施しているイルミネーションイベント（井手！みねーしょん）やグルメイベント（ハラペコランド）については、**従前より学生が主体となったイベントであることを踏まえ、引き続き、**キャップストーンプログラムとは切り離して企画・開催。**
- なお、町役場の若手職員が「サポートスタッフ」として参画し、キャップストーンプログラムにおける課題の検討や秋のまちづくりイベントの開催を支援。

